

神奈川県藤沢市：HEMSデータの利活用による脱炭素ライフスタイルの最適化モデルの展開

事業の工夫・波及効果

- 本交付金を活用した**個人向け補助**については、データ提供を条件に太陽光・蓄電池と**HEMSのセット導入**を支援する。市内事業者や大学等と連携し、家族構成や生活スタイルに応じた居住データを分類し**エネルギー使用の最適化モデル**を構築。将来的に、**当該モデルを展開するために市の補助制度**を新たに創設する。
- 市、県、神奈川産業振興センター、藤沢商工会議所、地域金融機関との5者連携を確立し、地域金融機関等の「ワンストップ相談窓口」や「伴走型支援」等、**市民、事業者に寄り添った支援を実施**する。
- また、市の単独補助事業として、個人・事業者向けのFITを前提とした太陽光発電設備や当該設備とセットの個人向け蓄電池及び単独の個人向け蓄電池への補助を継続して支援するとともに、本交付金を活用した個人向け蓄電池の補助に対しては、市費による**上乘せ協調補助**を実施する。

事業計画の概要（民間）

再エネ：4,220kW

取組（個人）	規模
太陽光発電の導入	<ul style="list-style-type: none"> • 300件 • 1,500kW
蓄電池の導入	<ul style="list-style-type: none"> • 300件 • 1,200kwh
既存住宅断熱改修への補助	<ul style="list-style-type: none"> • 戸建50件 • 集合2件
EMSの導入	<ul style="list-style-type: none"> • 300件
取組（事業者）	規模
太陽光発電設備の導入	<ul style="list-style-type: none"> • 49件 • 2,720kW
蓄電池の導入	<ul style="list-style-type: none"> • 20件 • 240kWh
高効率空調設備の導入	<ul style="list-style-type: none"> • 25件
高効率照明機器の導入	<ul style="list-style-type: none"> • 50件
高効率給湯器の導入	<ul style="list-style-type: none"> • 5件

事業計画の効果・費用

再エネ導入	CO2削減	事業費	交付金額	計画期間
4,220kW	46,047 t-CO2	17.3億円	5.1億円	令和6年度 ～ 令和10年度

取組のイメージ

